

第 50 回分析化学講習会

主催 (社)日本分析化学会九州支部

共催 日本化学会九州支部, 電気化学会九州支部, 日本薬学会九州支部, 日本食品科学工学会西日本支部, 日本農芸化学会西日本支部, 日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部, 日本臨床化学会九州支部, 日本水環境学会九州支部, 福岡県環境計量証明事業会

期日 8月5日(水)~7日(金)

会場 第一薬科大学(〒815-8511 福岡市南区玉川 22-1)

講義 (8月5日, 9:30~17:00, S22 教室)

1. ガスクロマトグラフィー(九大院農) 下田満哉
2. 高速液体クロマトグラフィー(九大院薬) 財津 潔
3. 原子・分子スペクトル分析法(九大院理) 吉村和久

実習 (8月6日・7日, 9:30~16:30, 物理系実習室(3F), 化学系実習室(3F), 実務実習室(4F))
(各日1コース, 2日間で計2コースを選択)

1. ガスクロマトグラフィー(GC)(九大院農) 下田満哉・井倉則之

基礎コース【化学系実習室(3F)】

- A. 化合物の同定(保持指標, マススペクトル)
- B. 定量分析(内標準法)
- C. 試料導入法(スプリット・スプリットレス法)

応用コース【化学系実習室(3F)】

- D. 香気成分の分離濃縮(実試料)
- E. 香気成分の固相マイクロ抽出(実試料)
- F. GC-MSによる香気成分の分析(実習D, Eの香気濃縮物)
- G. 残留農薬分析の概要説明及びデータ解析を中心に

2. 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)(九大院薬) 財津 潔・浜瀬健司

基礎コース【物理系実習室(3F)】

- A. HPLCの基礎(逆相HPLC・UV検出; 分離の最適化)
- B. 逆相HPLC(電気化学検出, 円二色性検出, 蛍光検出)
- C. ゲル浸透・配位子交換クロマトグラフィー(示差屈折検出)
- D. 陰イオン交換クロマトグラフィー(電気伝導度検出)

応用コース【物理系実習室(3F)】

- E. 高感度化とハイスループット分析法
- F. 三次元検出, 固相抽出による試料の前処理

3. 原子・分子スペクトル分析法(AAS)(九大院理) 吉村和久・栗崎弘輔

基礎コース【実務実習室(4F)】

- A. 微量金属成分分析のための基本操作法
- B. フレーム原子吸光法(化学干渉とその除去)
- C. グラファイト炉原子吸光法(分子吸収とその除去, 化学修飾剤)
- D. 吸光光度法(鉄の酸化数別定量)

使用機器 日本分光，日立ハイテクノロジーズ，ジェイ・サイエンスラボ，東ソー，島津製作所，アジレント・テクノロジー，日本ダイオネクス，資生堂，日本ウォーターズ，オルガノ，日本ミリポアの提供による最新機器

参加費 主催・共催会員 32,000 円，会員外 42,000 円，学生 15,000 円

申込方法

申込の件名を“第 50 回分析化学講習会申込”として、以下の項目(~)を明記し、E-mail または FAX でお申し込み下さい。当方から受付番号をお知らせしますので、参加費を下記口座にお振込み下さい。その際、振込み人氏名の前に受付番号を必ず記入して下さい。

受講者氏名， 所属， 連絡先（郵便番号，住所，TEL，FAX，E-mail）、 第 1，第 2 希望の実習コースの組み合わせ（GC 基礎，GC 応用，HPLC 基礎，HPLC 応用，AAS 基礎の 5 コースから 2 コースを選択；応用コースは経験者に限定）， 応用コースを選択される方は該当する分析法の実務経験年数， 所属学会（協会を含む）

注意 a. やむを得ない事情により，プログラムの一部を変更することがあります。b. 各実習コースは定員制ですので，お早めにお申し込み下さい。また，実習コースがご希望に添えない場合もありますので，あらかじめご了承ください。c. 参加費の入金の確認をもって申し込みを受理いたします。d. 会員には，勤務先が維持会員，特別会員，公益会員に所属する方を含みます。e. いったん納入された参加費の払い戻しは致しません。

申込締切 7 月 15 日（水）

口座 第 50 回分析化学講習会
福岡銀行 箱崎支店 普通 口座番号：2 2 6 6 7 7 1

申込先 第 50 回分析化学講習会事務局
E-mail：bunkou50@agr.kyushu-u.ac.jp
FAX：092-642-3018

問合先 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
九州大学大学院農学研究院生物機能科学部門食品製造工学研究室
下田満哉（TEL：092-642-3015）
井倉則之（TEL：092-642-3016）
野間誠司（TEL：092-642-3018）